

次期田原市総合計画 策定に向けた

まちづくり市民会議【第 2 回】

目次

1 第 1 回市民会議の振り返り.....	2
(1)第 1 回まちづくり市民会議の意見まとめ	2
(2)各部会の共通事項.....	5
(3)「田原の宝」分野別振り分け一覧.....	6
(4)第 1 回まちづくり市民会議のアンケート結果【参考資料】.....	7
2 第 2 回市民会議の検討にあたっての前提事項.....	8
(1)予測される社会の変化	8
3 本日の流れとタイムスケジュール	10

令和5年 2 月 27 日

田原市 企画課

業務委託:(株)ジャパンインターナショナル総合研究所

1 第1回市民会議の振り返り

(1)第1回まちづくり市民会議の意見まとめ

1月24日に開催した第1回のまちづくり市民会議へのご参加ありがとうございました。“未来に残したい田原市の宝”をテーマに、多くのご意見をいただき、次のように意見を集約しました。以下のまとめは、各部会の意見数が多かったカテゴリ順に掲載し、グループワークで出された意見を各カテゴリで文章化して取りまとめたものです。

健康福祉・教育文化

①地域コミュニティ

近所の人同士やコミュニティにおけるつながりが強く、また、温かく人情味のある人間関係を築くことができます。子どもたちも郷土愛を持ち、高齢者も元気に活躍しています。

②子どもたち

保育園、学校、図書館などの子どもを取り巻く環境が充実しています。地域とつながりあいながら、子どもたちが心身ともに健やかに育まれています。

③豊かな自然

自然のままになっている美しい海や山、温暖な気候を生かした産業とおいしい野菜や魚、きれいな花など、のどかで豊かな自然環境があります。

④スポーツ

運動公園や競技場、ハイキングロードなどが整備されており、スポーツ施設が充実しています。様々なレジャー、スポーツができる環境があります。

⑤医療、福祉

地域に医療機関があり、病気になっても安心して医療にかかることができます。小児医療や高齢者施設など、各ライフステージに応じた医療・福祉施設があります。

⑥田原市らしい文化

地域の文化財が大切に保存され、市民にも文化を大切にする心があります。

⑦観光

様々な観光資源があることが強みです。



都市整備・消防防災

①海、山、気候

海や砂浜、山や緑（蔵王山、ほうべの森等）、常春といわれる日差しが降り注ぐ温暖な環境など、自然景観が美しく、豊かです。

②暮らし

静かな環境、安価な土地、災害が少ない安全な地域であること、交通面（渋滞の少なさ、バス、道路）等、人々にとって暮らしやすいまちです。

③農業

農業産出額が日本第二位であり、豊かな水資源・温暖な環境を背景に農産物、水産物等が豊富にとれます。

④コミュニティ

田原市民まつり、田原凧祭りなどのイベントがあり、コミュニティにおける人のつながりが強いこと、そして人の心の温かさ・温厚さと、育まれる子どもたちが強みです。

⑤渥美

渥美古窯があり、渥美半島そのものがブランドとして強みとなっています。

⑥防災

地域で組織される消防団があり、防災力があります。

⑦工業

臨海工業地帯を有し、農業のみならず、工業でも愛知県有数の地域です。



市民環境・産業経済

①農業

花きや観葉植物、おいしく新鮮な農産物（メロン、いちご、トマト、ブロッコリー等）、畜産物があり、若者の雇用の場としても農業が存在しています。

②漁業

おいしい水産物（大アサリ、ナマコ、タコ、カキ、海苔等）がとれ、海の恵みが享受できるまちです。



③自然

山や海が活かされたまちづくりがされており、美しい風景や景勝地があります。半島であり、風が強いこと、立地そのものが強みとなっています。

④地域

助け合いなどの人情があって人にやさしい気風があります。また、人が多すぎないこと、飲食店等があること、土地が広く安価であること、治安が良いことなどが住むのに適しており、暮らしやすいまちです。

⑤観光

海や菜の花の風景等、美しい景観や伊良湖温泉などの新しい観光資源、宿泊施設もあり観光客が来たくなるようなまちです。

⑥偉人

渡辺崋山と糟谷磯丸、そして崋山が商いの精神を示した「商人八訓」や島崎藤村の歌碑など、誇れる地域の偉人の足跡を感じることができます。

⑦交通

鳥羽市とつなぐフェリー航路があり、伊勢湾を眺めることができる特徴的な交通機関があります。

⑧スポーツ

サーフィンやトライアスロン、サイクリングなどのスポーツがしやすい環境があります。

⑨祭

もち投げ、「田原祭り」の昼山車など、伝統ある地域の祭りが継承されています。

⑩ローカルスポット

国道 259 号線沿いの松林や江比間海岸のクロマツ、山道など、地元の人を知るローカルスポットがあります。

⑪工業

トヨタ自動車の工場やバイオマス発電などがあり、工業も強みです。

(2)各部会の共通事項

3部会いずれも出されていた意見は「自然（海、山、気候）」と「コミュニティ」に関することとなっています。その他、「農業（漁業）」「工業」「文化」「観光」「スポーツ」なども部会を横断して意見が出されており、これらが市民の方が共有して認識する“未来に残したい田原市の宝”であることがわかります。

■出された意見のカテゴリ別の整理

健康福祉・教育文化	都市整備・消防防災	市民環境・産業経済
豊かな自然	海、山、気候	自然
	渥美	
地域コミュニティ	コミュニティ	地域 ※人とのつながりと居住環境のことが含まれる
	暮らし	
	農業	農業
		漁業
田原市らしい文化		偉人
		祭
観光		観光
	工業	工業
スポーツ		スポーツ
子どもたち		
医療、福祉		
	防災	
		交通
		ローカルスポット



これらのカテゴリを、各部会の検討領域に振り分けて、第2回目のワークショップを行います。

■分野別の検討領域

グループ名	検討領域
健康福祉 教育文化	健康づくり、医療、地域福祉、児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉、社会保障 ／学校教育、生涯学習、スポーツ、青少年健全育成、芸術文化、文化財
都市整備 消防防災	交通基盤、公共交通、港湾・河川、市街地、地域・住環境、上下水道、自然環境、 緑と景観／消防・救急体制、防災・減災対策
市民環境 産業経済	参加と協働、地域防犯・交通安全、環境共生、環境保全、衛生対策、資源循環 ／農業、水産業、工業、商業、観光、労働環境、消費生活

(3)「田原の宝」分野別振り分け一覧

健康福祉・教育文化部会における「田原市の宝」

①助け合える地域のつながり・あたたかい人間関係

【キーワード:コミュニティのつながり・助け合い、高齢者の活躍、見守り、あたたかな人間関係 等】

②ライフステージに応じた保健・医療・福祉の支援体制

【キーワード:安心できる医療機関、高齢者施設、福祉サービス 等】

③子どもたちが心身ともに健やかに育まれる環境

【キーワード:学校・園、図書館、郷土愛、地域で子どもを育てる 等】

④田原市の祭り・偉人・文化・伝統が受け継がれる心

【キーワード:文化財、田原祭り、渡辺崋山と糟谷磯丸、伝統の継承 等】

⑤スポーツを振興できる立地特性と充実したスポーツ環境

【キーワード:運動公園や競技場、ハイキングロード、サーフィン・トライアスロン・サイクリング 等】

都市整備・消防防災部会における「田原市の宝」

①海・山などの自然豊かな常春の環境

【キーワード:のどかな自然環境、手を加えていない海・山、温暖な気候、日照時間 等】

②静かで安全な、暮らしやすいまち

【キーワード:静かさ、治安の良さ、安価な土地、人が多すぎない、渋滞がない、飲食店がある 等】

③消防団などの地域の防災力

【キーワード:消防団、地域コミュニティ 等】

④半島の特性を生かした海上交通

【キーワード:鳥羽市とつなぐフェリー航路 等】

市民環境・産業経済部会における「田原市の宝」

①おいしく、新鮮な農産物・海産物、稼げる農業・漁業

【キーワード:美しい花、おいしい野菜、果物、畜産物、海産物、雇用の場としての農業・漁業 等】

②愛知県でも有数の工業が盛んな地域

【キーワード:臨海工業地帯、トヨタの工場 等】

③美しい景観や温泉、レジャー等の魅力的な観光資源

【キーワード:菜の花・海などの景観、景勝地、温泉、宿泊施設、ローカルスポット 等】

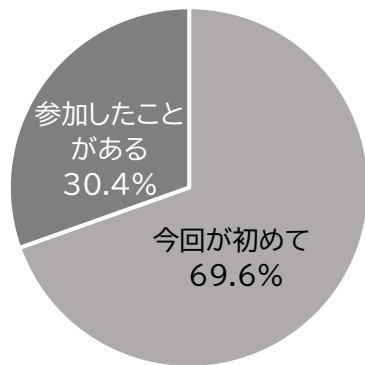
④環境への配慮、持続可能な社会をつくる活動

【キーワード: バイオマス発電、ガーデンシティ 等】

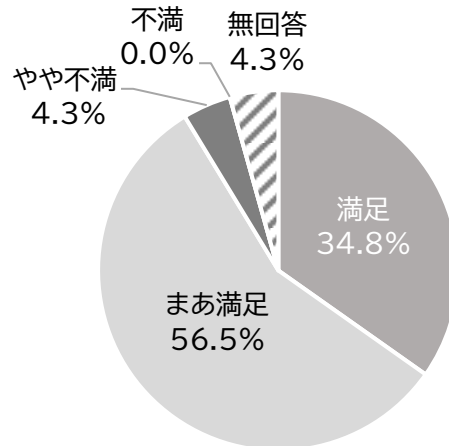
(4)第1回まちづくり市民会議のアンケート結果【参考資料】

会議終了後のアンケート：回収数 23（参加者 29 人に対し、回収率 79.3%）

市民が集まって話し合う会等への参加経験
回答数:23人



第1回まちづくり市民会議への満足度
回答数:23人



■「満足」の理由

区分	意見内容
学びがあった (5件)	<ul style="list-style-type: none"> ・田原市の良さを学ぶ機会になりました。外から見た視点も含めてお役に立てればと思います。 ・皆さんの色々な意見、考え方を知ることができた。 ・様々な意見が出てよかった。自分で気づけなかった田原の良さを知れた。 ・色々な分野の人がいて勉強になりました。 ・違った観点からの意見を聞くことができ、本市の良さを見つめ直すことができました。
交流ができた (4件)	<ul style="list-style-type: none"> ・他の個人・団体と知り合う良い機会。田原市と皆さんがどう見ているかを再確認できる。 ・他団体の方と意見を交換できたのは新しい発見があり楽しい。 ・色々な分野の方とお話できる。 ・会議に参加しなければ話す事もなかったと思いますが、皆さんの考えが聞けて良かったです。
計画に活かすことができる (3件)	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな立場の方の意見を交流でき、それらを総合計画に活かしていける取組はよいと思う。 ・田原市の西部の活性化。少子化・人口減少による課題を解決するため総合計画に声を上げたい。 ・子育て世代の女性が参加できる場を。計画に必要な意見を集めてほしい。
その他 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> ・そうありたいと思う一方で、危惧する面もある。 ・こういった会議に参加するのは初めてだったので不安はありましたが皆さまとても良い方で良かったです。 ・集まる回数が限られているので初回としてはこの入り方で良かったと思います。次回、足りない（心配事）のワーキングならば違った意味で楽しみです。

■「不満」の理由

区分	意見内容
意図がわかりにくい (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・このワークショップをすることで何につながるのか意図がみえない。

2 第2回市民会議の検討にあたっての前提事項

第1回目で皆さまが“未来に残したい田原市の宝”だと感じた事項をテーマに、第2回目のワークショップでは「宝を未来につなげていくために」というテーマで検討していきたいと思っています。

検討に入る前に、少し「未来」のことも考えてみましょう。田原市の次期総合計画の計画期間である今後10年間は、非常に変化が大きい時期になると予測されます。現在の延長だけでは見落とすこと、対応が不十分になることもあるかもしれません。特に、日本全体で次のようなことが想定されます。

(1) 予測される社会の変化

人口減少、
少子高齢
化、世帯の
小規模化

日本の人口は近年減少局面を迎えており、2065年には総人口が9,000万人を割り込み、高齢化率は38%台の水準になると推計されています。また、世帯構成については、単身世帯、高齢者単身世帯、ひとり親世帯ともに今後も増加することが予想されています。

【予想されること】市場の縮小、労働力の減少、年金や介護・医療などの社会保障費の増大、世帯を単位として考えられてきた社会保障制度の転換…

AIやロボッ
トなどのテ
クノロジー
の進展

感染症の影響により、デジタルやオンラインの活用が進みました。今後、あらゆる分野でデジタルトランスフォーメーション（デジタル技術の活用による新たな商品・サービスの提供、新たなビジネスモデルの開発を通して、社会制度や組織文化なども変革していくような取組を指す概念。DX）が強力に推進される時代に突入します。

【予想されること】技術革新による仕事の効率化、人が就く仕事の変容、農業・教育技術開発分野の人材育成、人材の獲得競争の激化…

気候変動、
カーボンニ
ュートラル

世界的に平均気温の上昇、海面水位の上昇が観測されており、日本でも大雨、台風等による被害、農作物や生態系への影響等が観測されています。世界各国でCO2排出を大きく削減するための取組が加速しており、日本も「2050年カーボンニュートラル」（二酸化炭素の放出と吸収が相殺されている状態）を目指すことを宣言しました。

【予想されること】ガソリン車からの転換、公共交通の活用活発化、省エネ性能に優れた商品への転換、気候変動による植生の変化への対応…

グローバル
化、国境を
越えた活動
の活発化

国境を超えるネットワークの活用がさらに進み、国境を越えた経済活動が活発になっています。あらゆる産業分野において、世界が競争相手となることが予想されています。また、日本は人口減少となっているものの、世界人口はアジア・アフリカ圏を中心に増加しており、世界的な食料危機・資源危機といった問題も危惧されています。

【予想されること】世界的な資源不足・食糧不足・水不足、新興国の台頭、移民の受入れ…



第2回、第3回のまちづくり市民会議では、重要な社会動向として念頭に置いておいてください。

3 本日の流れとタイムスケジュール

今回のまちづくり市民会議においては、各分野における「田原市の宝」に対し、それらを残していくための不安・懸念事項や、新しい技術の活用・社会情勢等を踏まえた期待・希望、明るい兆しについて意見交換をしていただきたいと思います。

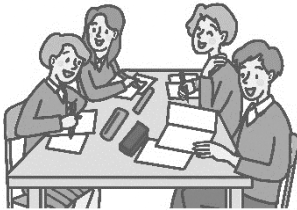
話し合うテーマ

「田原市の宝」を未来につなげるために ～あなたが考える“不安”と“期待”～

今回のグループワークの成果イメージ

- 部会ごとに、第1回の市民会議で話し合った「田原市の宝」を確認・検討する。
- それぞれの「田原市の宝」に対し、一人ひとりが感じている不安(これから大丈夫かな?)や期待(こうなってほしい!)が明らかになる。

■本日の流れ

区分	内容	
ワークショップ(60分～70分程度) 	5分	【グループワーク:アイスブレイク】 グループごとに役割決め(書記、最後の発表者)
	5分～ 10分	【グループワーク:意見交換】 前回の意見交換を踏まえ、部会ごとの「田原市の宝」について内容を確認します。変えた方がいいところ、または新たに設定したいテーマがあれば模造紙上に追加します。
	10分	【グループワーク:個人作業】 部会ごとの「田原市の宝」について、「不安」と「期待」について個人でふせんに記入(1人×5～10枚)
	30分～ 40分	【グループワーク:意見交換】 グループ内で話し合いながら、ふせんを模造紙に貼り付けていきます。ファシリテーターと一緒に類似意見の突合をしつつ、ゆるやかにキーワード分類していきます。
	10分	【グループワーク:とりまとめ】 模造紙に貼り付けたふせんを、全員で共通する“キーワード”で取りまとめます。(書記の方中心に)
共有・発表(各グループ5分程度)	15分	【グループごとの発表】 グループごとに出た意見のまとめを代表者から発表していただきます。

模造紙イメージ

あらかじめ、分野ごとの「田原市の宝」が記載されています。ここの表現を変えたい・意図が違った、等あれば、直接マジック(赤色)で訂正してください。

「不安」と「期待」に分けて、ふせんを出していただきます。意見が出ましたら、類似意見をカテゴリで分類し、タイトルをつけてください。

田原市の宝	不安・懸念事項	期待・希望、明るい兆し
① 助け合える地域のつながり・あたたかい人間関係		
② ライフステージに応じた保健・医療・福祉の支援体制		
③ 子どもたちが心身ともに健やかに育まれる環境		
④ 田原市の祭り・偉人・文化・伝統が受け継がれる心		
⑤ スポーツを振興できる立地特性と充実したスポーツ環境		

第1回目の意見集約結果以外の事項でテーマにしたいことがありましたら、空きスペースにマジックで直接記入してください。